

第3学年 ？組英語科学習指導案

場所 3-?教室
日時 平成 1?年 1?月 12 日
校時 第3校時
指導者 松本 光正

1. 題材 Program7 The Home Planet

2. 学習環境について



(1) 生徒観

3年?組は全体的に落ち着いたクラスである。授業に対して比較的積極的な生徒が多く、英語に興味・関心・意欲がある生徒が多い方である。挙手、発表、発言も比較的多いし、グループ活動やペアプラクティスなども意欲的に行える。

授業をリードしていける生徒が複数存在しているので、生徒同士の練習活動や生徒の発表活動、更には生徒同士のコミュニケーション活動は個々の生徒の理解力に多いに役立つと思われる。理解度下位の生徒も複数存在しており、常時の一斉授業形態では理解度の隔たりが一層顕著になると懸念される。しかしながら下位の生徒でも学習意欲が失われずにいることが救いである。

進路の岐路に立っている生徒だけに授業を大切にしようとする意欲の高い生徒が多い。反面、点数に過度に敏感になっており受験英語を意識している生徒が多いことも事実である。

(2) 題材観

本課では「宇宙から見た地球」を主たる題材としており、生徒の「視野の拡大」には大変有効な内容である。したがって、言語材料を活用しながら英語で生徒同士の意見発表の場が設定されることが望ましいと考える。

Program7-1,2 においては宇宙空間の大きさ、地球という惑星の特異性、生命・人類誕生の神秘というテーマがあり、Program7-3,4 では地球上で環境汚染や紛争を繰り返す私たちに、"We all shared this beautiful earth. Let's discuss what we can do to save it."と疑問を投げかけている。

時間に余裕があれば、現実に行っている環境汚染や紛争などについて具体例を挙げながら、生徒同士の英語での Discussion を試みたいところである。

(3) 指導観

学習理解度下位の生徒と上位の生徒に格差が広がっている。個別の学習形態も取り入れていきたいが、設備および時間配分等の関係でなかなかうまくできていない。しかしながら、3年の英語では2週間に1、2回程度のパソコン学習を取り入れ、個々の学習進度に合わせながらの個別学習を図っている。また、同時に Internet 等の活用から英語学習にゲーム的要素を取り入れたり、異文化体験学習的要素を取り入れたりしながら生徒が英語学習に興味関心意欲を高く持てるような工夫を図っている。

顕在的英語力の向上には教室内での4技能の訓練的要素は欠かせないわけだが、そのためには英語を強く学んでいこうとする生徒個々への動機付けともいべき潜在的英語能力が必要である。その潜在的英語能力の育成は知識理解度格差の大きさに関わらず一斉に行われ、かつ集中力を伴う意味ある活動である必要がある。4技能育成をねらう訓練・練習的要素と情意面育成をねらうゲーム的要素が混在した集中力に欠ける授業形態ではその効果は期待できない。

3. 指導目標

- (1) 今回の言語材料(目的格関係代名詞 which/who)の理解と運用
- (2) 今回の言語材料を使った生徒の意欲的な発表活動
- (3) 英語学習に対する興味関心意欲の育成
- (4) 英語を使って簡単なコミュニケーションを図ろうとする姿勢態度の育成

4. 指導計画（本時は第二時）

- ・ 第一時、言語材料（目的格関係代名詞 **who/which** とその省略形）の紹介と理解
- ・ 第二時、言語材料の運用から発展的活動（発表活動・コミュニケーション活動等）
- ・ 第三時、Section1.2 の読解
- ・ 第四時、言語材料（現在分詞・過去分詞の後置修飾）の紹介と理解
- ・ 第五時、言語材料の運用と発展的活動（コミュニケーション活動等）
- ・ 第六時、Section3.4 の読解

5. 本時の指導

（1）目標：

- ア、言語材料を使って発表活動をする
- イ、言語材料を使って簡単なコミュニケーションを図る

（2）過程

	項目	JTE/AET の指導・支援	生徒の活動	指導・評価の留意点	補助教材
7 min'	発音	'Listening Pyramid' AET:発音 JTE:識別困難な音の指導や支援	発音の識別	短時間 日本人に聞き取れない音を認識させる	ワークシート
5 min'	復習	目的格関係代名詞 who/which を使った簡単な Skit から Target Sentence を確認する	Skit の状況把握をし、Target-Sentence を再確認する	集中して英語を聞く	Sentence カード
10 min'	文型練習	Did you take this picture? Yes, It's the picture I took in London. Do you know this book? Yes. It's the book Soseki wrote first. JTE と AET が交互に持参した物品について目的格関係代名詞を使いながら説明をし、質問をする 宿題の確認を近くの生徒同士で行わせる	必要 なる ところ を Repeat し、JTE や AET の英語を聞き、質問に答えようとする 宿題の確認をする	積極的に挙手をするように支援する	写真、絵、CD など。TV モニター
5 min'	ペア・グループ練習	This is my picture I took in the US. This is my favorite CD I bought in Kawagoe ..etc.		自分でやってきた宿題の英語に自信がもてるようにする、随時時間巡視しながら生徒にアドバイスを与えて自信を持たせる	CD プレーヤー
5 min	発表活動（全体）	宿題の発表をさせ、随時 AET が発問をし、JTE が支援する	英語で宿題を発表し AET の発問に答えようと努力する		
10 min	発表活動（個別）	個々の生徒と簡単な Interview を行う	英語でコミュニケーションし、発問に対して英語で答えようとする	待っている生徒が多くならないように効率よく行う	評価カード
5 min	確認学習	ワークシートを渡して個々にやらせる	渡されたワークシートをやり、終わったら提出する		ワークシート
3 min'	事後指導	本時の確認、次時の予告をする	個々の課題を知る	時間配分の関係でカットする	メモ

6. 備考：

男子 15 名 女子 21 名 計 36 名